



### 高山流鏑馬令和5年度射手に こうせい 中村 考晴くん

毎年10月に本番を迎える高山地区の伝統行事「高山流鏑馬」。今年の射手は、高山中学校2年生の中村考晴くんです。

考晴くんは、昨年射手を務め、部活動の先輩でもある吉永昊志朗くんの射手姿を見たときから自分も射手になりたいと心に決め、1年かけて家族を説得し、射手に立候補しました。

8月4日に、高山流鏑馬保存会のメンバーが正式依頼のために射手宅に訪問した際には、「先輩を追い越せるように、8本的中させたいです。」と意気込みを語りました。

### 学校と保護者、協力の成果実る 鹿児島県PTA連合会会長表彰

肝付町PTA連絡協議会が鹿児島県PTA連合会会長表彰を授与されたことを受け、7月18日に谷山悟会長と高山小学校の畠野校長が町長へ報告を行いました。

今回の表彰は2月に行われた県のPTA活動研究委嘱公開をはじめ、日頃の活動の功績が認められてのものです。

報告の中では、子どもたちの成長における体験活動の大切さや、先ごろ行われたどろんこ遊び大会の盛り上がった模様なども話題に上がりました。学校と保護者をつなぐ懸け橋として、今後もますます活発な活動が期待されます。



### 新富地区公民館 太陽光パネル発電設備 贈呈式

大隅半島スマートエネルギー株式会社より、新富地区公民館へ太陽光パネル発電設備の寄付があり、7月18日に、パッチワーク講座の皆さんも参加して贈呈式を行いました。

発電された電力は公民館活動等に利用され、また新富地区公民館は避難場所にも指定されていることから、災害時における非常用電源としても活用されます。

村上博紀代表取締役は「地域貢献・地元への還元として寄付させてもらった。災害時に役立ててもらえれば。」と話されました。



### 第1回肝付町移住者交流会 実施

7月30日に、肝付町移住サポートセンターが高山やぶさめ館にて第1回移住者交流会を実施しました。

おおむね10年以内に肝付町に移住して来られた方やこれから移住を検討している方など、約30名が集い、食事会や肝付町クイズなどを通して互いに移住した経緯や移住後の生活のことなどの情報交換を行い、親睦を深めました。

参加された方からは、「肝付町は静かで過ごしやすいです。今日は色々な人の話が聞けて、楽しく過ごせました。」との声がありました。

今後も定期的に交流会を行っていく予定です。

